プール改修のプロフェッショナル
〈当社施工工事の一例〉

●施工前
●施工後

●施工前
●施工後

●施工前
●施工後

● 施設診断、参考見積は無料ですので、お気軽にご相談下さい。
● 地域別(本社又はお近くの)担当者が、迅速にお伺い致します。

For Supreme Facilities
株式会社 霜 鳥
(本社)〒380-0922 長野県長野市大字若里328番2
Tel.026(227)7063 Fax.026(224)3314

関 連 工 事

●プール新設

●プールサイドカラー(ノンスリップ塗装)

●全自動ろ過装置(新設・点検・整備)

●更衣室、シャワー室等の床

●プール内イラスト製作

●プールハウス

Resi Pent®
Swimming Pool Refresh

子供達の驚く顔と、
笑顔が見たいのです。

SHIMOTORI CO.,LTD

Resi Pent® 専門業者の真心をこめて…

安全に、快適に、衛生的に!!

ほとんどのプールは屋外にあり、常に太陽の紫外線や雨風、夏季の高温、冬季の凍結、またシーズン中の塩素の使用、等の過酷な環境下に置かれております。しかも、子供達に対して、プール本体の安全性と、水質基準の厳しさが要求されます。

したがって、プールの改修・塗り替え工事は、長い経験と数多くの実績、又化学的・物理的知識に裏打ちされた、熟練した技術を持ち合わせたエキスパートがそれぞれのプールの素材と現状を診断検討し、そのプールに最も適した下地調整方法と塗装工法を選択することが必要になります。

■プール素材の種類

- ●モルタルプール　●鋼板プール
- ●アルミプール　●ステンレスプール
- ●FRPプール

■下地調整の種類 プール素材の種類によって、それぞれ適切な下地調整を施工します。

●樹脂注入

●クラックパテ補修

●高圧水洗

●ディスクサンダー掛け

●ディスクサンダー掛け

●モルタル補修

●サンドブラスト

●ワイヤーブラシ掛け

●ポリシャー掛け

■レジペンドプール再生システム プールの様々な素材・現状に適切に対応できるプール再生システム

プール素材	下地調整の種類	塗装仕様	
モルタル	高圧水洗、樹脂注入、樹脂パテ、樹脂モル補修、ディスクサンダー掛け、ポリッシャー掛け、等	FRE(2FM)工法 モルタルプールコーティング工法	施工後2～3年は水漏れの心配なしです。
鋼板	サンドブラスト、ディスクサンダー掛け、ポリッシャー掛け、等	FRE(1CK)工法 鋼板プールコーティング工法	
アルミ		FRE(1CA)工法 アルミプールコーティング工法	
ステンレス		FRE(1CS)工法 ステンレスプールコーティング工法	
FRP	ディスクサンダー掛け、ポリッシャー掛け、アセトン拭き、高圧水洗、等	FRPプールコーティング工法	

素材によるチェックポイントと適切なリフレッシュ方法

■モルタルプール

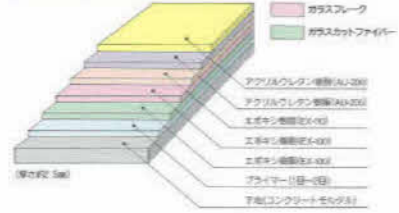
チェックポイント……漏水、クラック、浮き、表面の劣化、凹凸、損傷

リフレッシュ方法…モルタルプール・ライニング工法(厚さ約2.5㎜)／**レジペンド**(FRE-2FM)

長さ5～10㎜のガラス繊維入りエポキシ樹脂を吹き付けることにより、強靭で均一なFRE層を形成し、長期に渡ってプールを保護します。

▲改修後

レジペンド(FRE-2FM)工法



▲改修前

■鋼板プール

チェックポイント……錆、剥離

リフレッシュ方法…①鋼板プール・コーティング工法

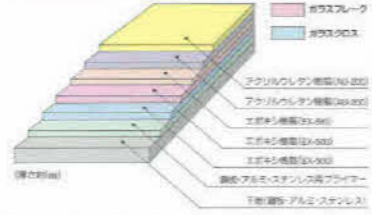
一般塗り替え用です。

②鋼板プール・ライニング工法(厚さ約1㎜)／**レジペンド**(FRE-1CX)

素地調整をし錆止め塗装後、ガラスクロスをライニングする工法で、長期に渡って錆の発生を防ぎます。

▲改修後

レジペンド(FRE-1CX)
レジペンド(FRE-1CA)アルミ
レジペンド(FRE-1CS)ステンレス



▲改修前

▼改修前

■アルミ・ステンレスプール

チェックポイント……腐食、剥離

リフレッシュ方法…①アルミ・ステンレスプール・コーティング工法

一般塗り替え用です。

②アルミ・ステンレスプール・ライニング工法(厚さ約1㎜)／**レジペンド**(FRE-1CA)アルミ、**レジペンド**(FRE-1CS)ステンレス

素地調整後、ガラスクロスをライニングする工法で、長期に渡って腐食や塗膜の剥離を防ぎます。

▼改修後